

# 指定形の減点個所について

(財) 全空連一級資格審查員  
(社) 都空連常任技術顧問

藤本貞治



指定形の留意点、減点箇所について解説する藤本氏  
(写真中央、2月13日の指定形講習会で)

ない場合もあり、加点される場合もあります。今回は平成十三年度から施行される年次評定の実施方式です(形により変わった箇所がある)

指定形には八つの形、すなはち剛柔流のセーバ依頼なので、全空連で定めた個所について述べたいと思います。

イサイファ、松濤館流のジオン・觀空（大）系東流のセイエンシン、バッサイン（大）、和道流のセイシヤン・チントウがあるのはご存じの通りです。指定形の制定、形の意義、系統等々を知つてから論すれば一番良いのですが、紙面の関係上、今回は減点個所のみにして、留意点等は次の機会に譲ることとします。

留意点とは、形を習得する際にこのような

## 習得、評価の時の参考に

サイフ

- |    |                          |
|----|--------------------------|
| 1  | 歩幅が小さい、または移動時に上半身がふらついた時 |
| 2  | 打ちと四股立ちが同時にできない時         |
| 3  | 打ちのスナップが効いていない時          |
| 4  | ふらつき、両手の受けに力が入っていない時     |
| 5  | い時、肩に力が入って上がりついている時      |
| 6  | 掬い受けの肘が外に出ている時           |
| 7  | 蹴る時にふらついた時               |
| 8  | 平行突きの幅高さが違う時             |
| 9  | 上腕部を動かし、大きな円を描いている時      |
| 10 | 頭頂部より大幅に下を打った時           |
| 11 | 引いた開掌が裏突きより下になつた時        |
| 12 | 両手を突き出し、打ち、引いている時        |
| 13 | 回し受けの時ふらついた時             |
| 14 | 掌があまり斜めの時                |

セイシヤン

バツサイ(大)

- |                            |
|----------------------------|
| <b>バツサイ(大)</b>             |
| 2 1 前屈立ち横広の時               |
| 前足を斜めに引いた時                 |
| 5-12動で減点を考えること。極端な         |
| 場合は単独で考え点する時、突き、受け         |
| 捻り受けになつていても、腰の切り返しが合つていない時 |
| 左掛け手受けを真つ直ぐに引いた時           |
| 5 天地受けをゆづくりしている時           |
| 3 突いた時、足を引いた時、下足底・足刀       |
| が浮いてる時                     |

都  
七  
連

空道

第1102号  
二〇一〇年三月二十四日

発行 社団法人  
東京都道空手連盟  
〒101-0051  
東京都千代田区神田神保町1-32  
山久ビル  
TEL 03(3294)7770  
FAX 03(3294)5800

編集 都空連ニュース  
編集委員会

觀空(大)

ジオノ

- |   |
|---|
| <p>1 脇の閉めが弛んだり、肘が体より離れて上<br/>下に動く場合。反対の引き手が不十分の時</p> <p>2 横セイシンヤン立ちの足捌きが不正の時</p> <p>3 手刀下段払いの際、肘が止まつて手首の<br/>方が先に動いた時</p> |
| <p>4 つた際、重心がぶらつたり、腰が曲が<br/>中、下段の受けは同時に行ない、下段払<br/>いの肘が体側に出ている時</p>  |
| <p>5 上段払い受け、肘が高い時、突いた時に<br/>縦セイシンヤン立ちでない時</p>   |
| <p>6 掛け打ちから裏打ちの際、力を一旦抜い<br/>て打つていい時の時</p>   |
| <p>7 体の移動の際、腰が上下したり、拳の引<br/>きが蹴りと合つていなかつたり、蹴りの引<br/>き足が不十分の時</p>  |
| <p>8 左手を下げたり、三日月蹴りが足だけで<br/>している時</p>   |
| <p>9 右腕が水平に左脇腹方向を受けていない<br/>時</p>   |
| <p>10 右腕が水平に左脇腹方向を受けていない<br/>時</p>  |
| <p>11 右腕が水平に左脇腹方向を受けていない<br/>時</p>  |
| <p>12 逆突きの立ち方が正しくない時</p>  |
| <p>13 足を引き上げる時、中心軸がぶれたり、<br/>肘が高く上がっている時</p>  |
| <p>14 双手受けが肘を絞つて<br/>受けでいい時。肩幅<br/>より広い時</p>  |
| <p>15 相手を意識しないで次<br/>の動作に入つた時</p>   |
| <p>16 肘受けが正しく行なつ<br/>ていない時</p>  |
| <p>17 天地受けが同時にでなかつたり、蹴り足の<br/>引きが不十分な時</p>  |
| <p>18 掛け受けが本分な時</p>   |
| <p>19 裏拳打ちが斜め横に打つていい時</p>   |